

この秋始めたい!! 多肉植物

ここ数年とても夏が暑くて長いので、夏場の植物の管理も一苦労ですね。ようやく人も植物も涼しさを感ぜられる季節になってきました。秋はどんな植物にとっても過ごしやすい、生育旺盛な園芸シーズンです。グラス類や実物など秋らしい植物がたくさん増えてきます。その中でも今回は多肉植物の秋ならではの見どころをご紹介します。

年間を通して鑑賞できる多肉植物ですが、朝夕の寒暖差の大きくなる秋には葉の色がより濃くハッキリと美しくなります。また、多肉植物本来のぷっくりとした可愛らしい姿が楽しめます。涼しい季節は色、形共に美しい姿になり、とても見応えのあるシーズンなんです!



① 多肉植物の寄せ植え
寒暖差が大きくなるとさらに綺麗な色に紅葉してきます。寄せ植えなら、いろんな種類の変化が楽しめますのでオススメ



② ブラウンシア 聖魚藻
秋～春にかけて良く成長する冬型タイプ。かわいい形で人気の多肉植物



③ セダム リトルミッシー
細かい葉がかわいいセダム類も涼しい時期が育てやすく良く育つので、初めての方でも安心!

強い日差しも落ちていく秋からは置き場所を選ばず、室内だけでなくお庭やベランダ等、気軽に外でも楽しんでいただけます。生育期に光が少ないとひよろひよろ葉が伸びてしまい、形が崩れやすいのでしっかりと太陽の光を浴びさせてあげることが、綺麗な形を崩さず多肉植物を楽しむポイントです。屋外の方が日中との寒暖差が大きくなるので多肉植物の紅葉が濃くはっきりと変わり、葉のコントラストを楽しめます。

多肉植物は、初めての方でも育てやすい種類も多く、色や形など実に様々な種類があり、眺めているだけでも楽しくなってきます。

秋は多肉植物の新たな一面や、たくさんの変化を楽しんでいただけるととてもいい季節です。ぜひこの機会にお気に入りの多肉植物を探してみてください。そして、それぞれの成長や紅葉を楽しんでみてくださいね。

10月に入るといよいよ秋のガーデニングシーズンが本格的に始まります。10月後半からはガーデンシクラメンの販売も始まります。今年もステキな苗が大量入荷の予定です。

一般的なガーデンシクラメンは西尾市から、少し変わったプレミアム品種は長野県の軽井沢からやってきます。10品種以上のガーデンシクラメンが入荷予定となっています。どちらの生産者様も苗づくりのこだわりは非常に強く、すばらしいパフォーマンスがみられるガーデンシクラメンを出荷していただけます。同じ品種を作る生産者様は何軒もありますが、作り手によって完成度はまったく違うものになります。やはり信頼のおける生産者様の苗を育てることが、そのあとの成長も大きく変わってきます。

販売は10月後半から11月がピークになります。随時違った品種が入荷しますので、毎週毎週見逃すことのできない苗売り場になります。八重咲タイプは一番遅めの入荷になるので11月中旬以降の予定です。

本格的な寒さが到来する前に植え込むと、寒さに順次慣れていきますので、春まで長く楽しむことができます。日当たりが良く、寒風・霜が当たらないところ、水点下が続かないところがベストです。球根が土に埋まらないように浅く植え、終わった花は株元から摘み取りましょう。

気温が徐々に下がり始める秋から冬にかけては植物も成長がゆっくりになります。春夏の花と違って株が乱れることがありません。写真のようにリース型のバスケットにたっぷり植え込むと、初めから華やかで、春まで形が乱れることなく楽しむことができます。

*ガーデンシクラメンは10/22(金)からの販売を予定しております。生産状況により多少販売の始まりが前後することがございます。



④ ガーデンシクラメン ジックス
ダントツ人気ナンバー1品種です。毎年品切れが続いていたので今年は大量に入荷する予定です!

ガーデンシクラメンが はじまりますよ



おうちで楽しむ秋 ~オレンジを使ってみよう~

秋も深まり、店内のいりどりからも季節をより感じられるようになりました。今回はその秋のいりどりの中からオレンジをピックアップしてみましょう。

オレンジ色は紅葉やハロウィーン、実物など秋を連想させる色のひとつです。そんなオレンジ色の植物を使って、お部屋を秋色に演出しませんか?お気に入りのオレンジ色の花を使って寄せ植えを作ったり、花束やアレンジメントに挑戦したりも良いでしょう。また、今流行りのドライフラワーを飾ってみても簡単に秋を演出することができますよ。難しく考えることなく、一輪挿しや鉢植えなど、簡単にオレンジの花を取り入れてみるだけでも気軽に秋を感じられます。

鉢花でオススメなのはフォーチュンペゴニア。霜が降りるまでしっかり咲いてくれる、名古屋園芸の秋の定番です。鮮やかなオレンジ色のフォーチュンペゴニアは、ペゴニアだけで植えてもよし、グリーンや紅葉した葉と合わせてもよし。存在感のある花をお楽しみいただけます。

切り花では、バラやガーベラなど年中店頭で並ぶ花の中でも、あえてオレンジをメインカラーに選んでみてください。フレッシュなグリーンを入れることでオレンジ色をより引き立たせてくれます。また、存在感のある菊や秋ならではの実物を入れるともっと、秋を深く感じられそうですね。

今年もまた、外に秋を探しに行く予定がなかなか立てにくい状況です。オレンジ色を普段選ばない方も、いつもとは違った色味を使ってお家で気軽に秋を楽しんでみませんか?



① 秋にぴったりのナチュラルなドライフラワーです。



② 黄色や赤の秋色カラーの花器にオレンジのケイトウや実物を。キッチンカウンターやテーブルにちょっとした彩りをプラスします。



③ オレンジ色のフォーチュンペゴニアを使った寄せ植え。鮮やかなオレンジは存在感抜群です。



④ オレンジ、イエロー、コーラルピンク、と統一感を出して植えるとまとまった仕上がりになります。



⑤ オレンジ色の花をふんだんに使って明るくお部屋を彩ります。



⑥ オレンジ色の花と数種の葉物を合わせると、派手になりすぎず落ち着いた雰囲気演出してくれます。

